

なるほどのう



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

9月号



全国学力・学習状況調査結果に見られた取組の成果
(小学校算数科)

幼保小連携推進事業
～子ども・保護者・学校をつなぐオープンスクールの取組～

特別支援教育ほっと通信
学校訪問から見えた課題～特別支援教育の視点から～

本年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。算数科では、各校における着実な取組により、「全国と差がない」状況に改善がなされています。引き続き「めあて・まとめ・振り返り」の徹底、単元到達度評価問題の実施を軸に学力向上を図りたいと考えています。

3(4)

代金を求める場面において、除法の式の意味を理解している

(4) ゆいなさんは、下の問題について考えています。

問題
リボンを0.6 m買ったときの代金が180円でした。
このリボン1 m分の代金は、いくらですか。

1 m分の代金は $180 \div 0.6$ の式で求めることができます。
ゆいなさんは、次のように、小数のわり算を整数のわり算にして答えを求めました。

$$\begin{array}{r} 180 \div 0.6 = \square \\ \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ 1800 \div 6 = 300 \end{array} \quad \text{変わらない}$$

だから、 $180 \div 0.6$ の答えの \square は、300です。

$1800 \div 6$ は、何 m 分の代金を求めている式といえますか。
下のあからえまでのの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- あ 0.6 m 分の代金
い 1 m 分の代金
う 6 m 分の代金
え 10 m 分の代金

西部地区 +2.6ポイント
(全国比)

1(3)

示された図形の面積を求める式を図形と関連付けて説明する

図1の形の面積は、 16 cm^2 であることがわかりました。



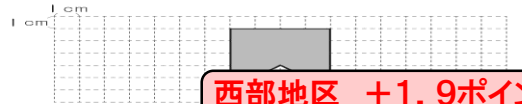
私は、ほかの求め方を考えました。

【ちひろさんの求め方】

$$\begin{array}{l} 5 \times 4 = 20 \\ 4 \times 2 + 2 = 4 \\ 20 - 4 = 16 \end{array} \quad \text{答え } 16 \text{ cm}^2$$

【ちひろさんの求め方】の中の「 $20 - 4$ 」は、どのようなことを表していますか。「20」と「4」がどのような図形の面積を表しているのかわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図1を使って考えてもかまいません。



西部地区 +1.9ポイント
(全国比)

めあて・まとめ・振り返りの徹底化

単元到達度評価問題の組織的な取組

【5年11月「単体量あたりの大きさ・平均」】
式が適切かどうか問題場面や状況と関連付けて選ぶ

表1 ①の位置に来るまで輪ゴムののびた場合の記録

回数	車が進んだ長さ
1	2 m 73 cm
2	80 cm
3	2 m 87 cm
4	2 m 69 cm
5	2 m 91 cm



2回目は、車が大きく曲がってしまい、記録を正しくはかきませんでした。
そのため、2回目の記録をのぞいて平均を求めます。

(1) 2回目の記録をのぞいて、4回分の記録を使って車が進んだ長さの平均が何cmになるかを求めます。下のアからエまでのうちの、どの式で求めることができますか。1つ選んで、その記号を書きましょう。(答え2点)

- ア $(273 + 287 + 269 + 291) \div 4$
イ $(273 + 80 + 287 + 269 + 291) \div 4$
ウ $(273 + 287 + 269 + 291) \div 5$
エ $(273 + 80 + 287 + 269 + 291) \div 5$

(答え)

【5年2月「5年生のまとめ・分数」】
友達の考え方について式を図に表して考える



わかかなん $\frac{1}{5}$ と同じ大きさで、分子が3でわりきれぬ整数になる分数 $\frac{1}{5}$ を使うとよさそうだね。

【わかかなんの考え方】

$$\begin{array}{l} \frac{1}{5} \div 3 \text{ は } \frac{1}{5} \text{ の } \square \text{ 分になります。} \\ \frac{1}{5} \div 3 = \frac{1}{5} \times \frac{3}{3} \text{ と考えると、} \\ \frac{1}{5} \div 3 \text{ は、} \frac{1}{5} \text{ の } \square \text{ 分になります。} \end{array}$$

(ア)の答え

(イ)の答え

(4) だいすけさんは、わかかなんの答えが正しいのかどうかを、図を使って確かめることにしました。
下の図1の中に、 $\frac{1}{5} \div 3$ にあたる大きさに色をぬりましょう。(答え2点)



引き続き日々の授業で大切にしたい指導(例) **式の表す意味を読み取る力が向上しています!**

立式の根拠を問う
「どうしてわり算になるのですか?」

式と問題場面、図等を関連付けて説明させる
「式の中の数は線分図のどこにあたりますか?」

友達の考え方を使って理解を深める場を設定する
「友達の考え方を、ノートにかいた図を使って説明してみましょう」

単元到達度評価問題の解答に、指導のポイントを記載しています。



学力向上につながった単元到達度評価問題活用例

【指導の重点の共有】

身に付けさせるべき資質・能力を学年団で確認後、指導のポイントとなる教科書のページに付箋を貼り、確認できるようにする。

【評価の一元化】

管理職や研究主任等が、児童の解答状況や全ての学級の達成状況を把握し、組織的な取組を共通実践する。

【個別指導の充実】

子供の困り感に寄り添いながら、「できた」「わかった」に到達するまで、活用問題を繰り返し扱う。

9月実施分より、3年生の到達率の報告も始まります。

全国学力・学習状況調査は、3、4、5年生の学習内容を中心に出题されています。系統性が明確な算数科において、3年生の学習内容はとても大切です。単元到達度評価問題を活用した授業づくりを今後も充実させていきましょう。

～子ども・保護者・学校をつなぐオープンスクールの取組～

6月、米子市内の8校の小学校でオープンスクールが実施されました。ねらいは「①新入学児の小学校への期待を高める、②保護者の不安を軽減し、つながりをつくること」です。それぞれの学校の工夫をこらした取組の中で、2学期以降実施される就学時検診や、学校体験などで参考となる取組を紹介します。

その1 先輩保護者がファシリテーターを務める保護者座談会



数人の年長児保護者グループに配置した1～2人の先輩保護者が、具体的な疑問に答えます。

ファシリテーター

勉強は？

友だちづくりは？

児童クラブの様子は？

登下校は安全？

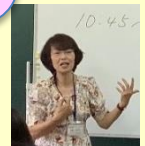
【先輩保護者より】

- 1年生は数人でグループを作って下校します。地域の皆さんの見守りもあり安心です。
- うちの子も園から1人で入学。4月の初めは6年生も教室に来て遊んでくれ、喜んで学校に行きました。そのうち友だちもできますよ。

座談会全体の司会
県ファシリテーターの活用

雰囲気づくりのためのアイスブレイク、どの参加者にも発言の機会を保障するための付箋を使った話し合いが効果的です。

「とっとり子育て親育ちプログラムファシリテーター」
申込・問合わせ 鳥取県教育委員会事務局小中学校課
<http://www.pref.tottori.lg.jp> 電話0857-26-7521



その2 小学校入学への期待を高める体験・交流活動

地域人材の活用



5年生との交流



学校ごっこ



10分～15分の静と動の活動を組み合わせて実施

読み聞かせ

その3 子どもと保護者のイメージを深める自由な学校探検



雨の日はかっぱを着て歩いて学校に行くんだね。



給食の量は調節できるんだね。



楽器が置いてある部屋や、本がたくさん読める部屋があるよ。

【保護者の感想】

- 実際に自由に学校を見てまわる時間は貴重でした。
- 入学までに家庭でどんな準備ができるか、どんな経験が必要かを考える良いきっかけになりました。
- 娘もいろいろな発見をして学校が楽しみになったようです。

【保護者】

ご案内

小学校等教職員対象
幼保小連携・接続推進研修会

日時 令和元年10月10日午後1時30分から
会場 中部総合事務所 講堂
内容 スタートカリキュラムの改善
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

要再確認!

子供たちにとって

下のような状況が見られました...



障がい特性に応じた対応をする中で、よりよい「言語モデル」になっていますか?

教室環境等について

言語・コミュニケーション

整理整頓

- ロッカーから物がはみ出したり、落ちたりしたままになっている。
- 教師用机や棚の上が、煩雑な状況である。

- 掲示されている子供たちの作品や学習の記録等に誤字脱字がある。
- 子供たち同士の対話がしづらい席配置になっている。

視覚支援

- 掲示物が、子供から見えづらい高さにある。
- 光の反射により、ホワイトボードや液晶テレビ等が見えづらい席がある。

西部地区特別支援学級 指導のポイント
~西部地区の子供たちの力をさらに高めるために~

- 年齢や学年相応の言葉づかいをしている。
~ちゃん ⇒ ~さん ~だよね ⇒ ~ですね
はやくしなさい ⇒ ○○分までにしよう
呼名の仕方等は校内で統一することが大切です。
- 指示は短く、具体的な言葉で伝えている。
筆箱を持って、後ろに並んで、図書室に行きます。
⇒ 図書館に行きます。出席番号順に並びます。
持ち物は筆箱だけです。
指示を板書するなどの視覚化も有効です。
- 曖昧な表現を避け、できるだけ具体的な言葉で表現している。
だいたい、このくらいです。 ⇒ 縦30cm、横20cm、重さ10kgです。
具体的な表現を使うことで、思考のプロセスを確認することにもつながります。⇒「思考モデル」
- 時・場所・状況に応じた適切な言葉づかいを意識している。
(例) 来校者と出会った場面で
・御用件をお伺いいたします。
・校長室でしばらくお待ちください。よろしくお伺いいたします。
対応中の体の動きなども大切です。⇒「行動モデル」
- 指示代名詞を使わず、具体的に話している。
「あれ」「それ」「あそこ」「そこ」
⇒ 体育館の東側の階段下に集合しましょう。
具体物を使ったり、図にあらわしたりするなど、他感覚に働きかけることも有効です。
- 声の大きさに気を付けている。
声の大きさの視覚化 (例) 声のものさし
視線を合わせること、身振りや表情等も大切です。

- 体制整備**
- 時間割や学習グループが、学校体制の都合により構成されている。
 - 提出物の状況が掲示されている。

障がい特性に応じた対応をする中で、よりよい「言語モデル」を目指す。

言語・コミュニケーション

- 雑な字で板書している。
- 授業の途中で板書を消す。
- 子供のつぶやきに気付いていない。
- 同時に複数の指示が出る。
- 音声言語のみで長時間説明をしている。
- 感情的になり、自分の声の大きさをコントロールできていない。
- 子供の視線を確認せず、黒板等に書かれている部分を見ながら説明をしている。

平成31年2月校長会お役立ち情報

よりよいモデルになっているか 常に見直しましょう!



整理整頓・見通し

- 使わないファイルやワークを片付けるよう指示していない。
- 1時間の学習の見通しが提示されていない。

実態把握・ねらいの明確化

- 「何かを作ること」「行事に参加すること」がゴールとなっており、その時間に子供が身に付けるべき力が曖昧になっている。

学習の進め方等について